



期間中、京都市内各所が
レインボーに彩られます！

令和6年5月24日

京都市文化市民局

〔担当 共生社会推進室〕
電話 075-222-3096

プライド月間における性の多様性に関する京都市の取組

毎年6月は「プライド月間」として、世界各地でLGBTのコミュニティを祝うパレードや、権利を啓発するイベントが開催されています。

京都市においては、大丸京都店*と連携した取組など、多様な性の在り方が尊重され、自分らしく自由に生きられる社会の実現に向け、下記のとおり、啓発パネル展、支援団体との連携によるアート作品の展示、公共施設のレインボーライトアップ、商店街におけるレインボーフラッグの掲出等を行います。

※ 京都市と大丸京都店は、令和4年2月に包括連携協定を締結し、「誰もが暮らしやすいまちづくりを目指した、多様性の推進に寄与する取組」について、相互に連携して取り組んでいます。

1 性の多様性に関する啓発パネル等の展示

(1) 京都市役所分庁舎 1階ロビー

期 間：令和6年6月6日（木）～28日（金）

内 容：啓発パネル「LGBTQについて知っていますか？」

レイブリ*によるプライド月間特別アート作品

作品テーマ：「わたしとあの子」



<啓発パネル>



<レイブリによるアート作品>※ 昨年度の展示の様子

※ 一般社団法人レイブリ：

令和5年に現役高校生が立ち上げたLGBTQコミュニティ支援団体。Z世代には、LGBTQという言葉の認知度は高い一方、ほとんどの人が自分ごととしては考えられていないことや、セクシュアリティは「L・G・B・T・Q」の5文字だけではないことが伝わっていない現実を受け、誰もが簡単に触れることができるアートという手段で、自分ごととして考えてもらえるように活動する。また、世代間ギャップやSNSなどで特に生きづらさを感じているZ世代の当事者にとっての希望となるようなコミュニティを、他団体や自治体、大学と連携しながら運営。

- (2) 大丸京都店 1階店内ご案内所前特設会場（京都市下京区四条通高倉西入立売西町79）
 期 間：令和6年6月5日（水）～11日（火）
 内 容：啓発パネル「LGBTQについて知っていますか？」（1(1)と同じ内容）

2 公共施設をレインボーカラーにライトアップ

性の多様性のシンボルカラーである「赤、橙、黄、緑、青、紫」の6色のレインボーカラーにライトアップします。

(1) 京都市京セラ美術館

令和6年6月5日（水）～11日（火）

午後6時30分～午後10時

(2) 京都市役所本庁舎塔屋（7秒間隔で色が変化）

令和6年6月6日（木）～30日（日） 午後6時30分～午後10時



撮影：村上美都

3 商店街におけるレインボーフラッグの掲出（約200本）

期 間：令和6年6月3日（月）～27日（木）

場 所：四条繁栄会商店街



4 大丸京都店 特別企画「LOVE MY COLORS – LOVE YOUR COLORS」（個性いろいろ十人十色。自分の色で生きよう。すべての色が輝く未来に向けて）

自分らしく生きることができる社会の実現に向け、以下のとおり、特別企画「LOVE MY COLORS – LOVE YOUR COLORS」が実施されます。



<京都の街がレインボーカラーに>

大丸京都店の四条通側外壁をレインボーカラーにライトアップ

期 間：令和6年6月1日（土）～30日（日）

午後6時30分～午後9時



<誰もが暮らしやすい未来へ、京都から発信>

期 間：令和6年6月5日（水）～11日（火）

場 所：大丸京都店 1階店内ご案内所前特設会場

内 容：京都で活動する団体『カラフル』主催「京都プライド撮影会2023」、『京都レインボープライド』主催「京都レインボープライド2024」の写真を展示。



<LGBTQ+を考えるコンサート&トークショー> 参加無料

日 時：令和6年6月9日（日）（各回45分）

①午前11時～、②午後1時30分～

場 所：大丸京都店 1階店内ご案内所前特設会場



コーデリア・ナカヤマさん、Juvichan

内 容：コンサート LGBT当事者であることを公表されている、京都市交響楽団コントラバス奏者のJ u v i c h a n(ジュビちゃん)と、同じく京都市交響楽団主席打楽器奏者コーデリア・ナカヤマさんによるピアノとコントラバスのコンサート

：トークショー 京都を拠点とするLGBT活動家の大久保暁さんとJ u v i c h a nによる「自分らしく生きてい」をテーマとしたトークショー



大久保暁さん

<未来につながるメッセージで、虹を作ろう>

期 間：令和6年6月5日(水)～11日(火)

場 所：大丸京都店 1階店内ご案内所前特設会場

内 容：色とりどりのメッセージカードに「優しい未来につながるメッセージ」を書いて、会場に設置のパネルに自由に貼っていただくと、皆様のメッセージが、虹のモチーフとなります。

<わたがしプロジェクト(1日限定)>

日 時：令和6年6月9日(日)午後1時～午後3時

天候により中止の場合あり

場 所：大丸京都店 1階錦入口

対 象：小学生以下のお子様(※ 先着50名、参加無料)

内 容：6月9日当日に「未来につながるメッセージで、虹を作ろう」に参加していただいたお子様限定で、オリジナルのわたがしをプレゼント

協 力：株式会社 r e l e y s



<虹色撮影会> 参加無料

日 時：令和6年6月8日(土)午前11時、午後1時、午後2時

※ 各回4組、1組(2～3名)あたり15分間まで

受 付：令和6年6月8日(土)午前10時30分から、

大丸京都店 1階店内ご案内所前特設会場にて、先着順で受付

内 容：京都を拠点に活躍するフォトグラファー松村シナさんによる、御希望の方をモデルとした写真撮影会。6月の京都を彩る色とりどりの紫陽花とともに、大丸京都店屋上^{*}にて撮影。写真はオリジナル台紙につけてプレゼント。パートナーやお友達、御家族と参加いただくことも可能です。

※ 雨天の場合は、1階店内ご案内所前特設会場での撮影となります。



松村シナさん

参考：プライド月間の成り立ち(引用：Job Rainbow「プライド月間とは」)

1969年6月27日、LGBTの方がよく集まっていたニューヨークのゲイバー「ストーンウォール・イン」にて、不当な踏み込み捜査を行った警察と客が衝突しました。これが「ストーンウォール事件」です。

事件の1年後に行われたニューヨークのプライドパレードには2,000人以上が参加。ニューヨークタイムズなど数多くのメディアで取り上げられ、ストーンウォール事件にちなんだプライドパレードはアメリカ各地、さらには世界の様々な都市に広がりました。

こうしてストーンウォール事件は「セクシュアルマイノリティの抵抗の象徴」となり、事件があった6月を「プライド月間」と呼ぶようになりました。